

目次

12月定例会は、2日から10日までの9日間開かれ、専決処分分報告1件、津野町事務分掌条例等の一部を改正する条例をはじめ議案13件を原案のとおり可決、人事案件1件を答申した。

また、一般質問には5人が立ち、執行部をたずねた。

12月25日

野越バイパス

供用開始



事業期間13年

総事業費 約46億円

子育て支援センター 「つのっこルーム」

専任の保育士が子育ての悩みにアドバイス
ママ友同士の会話が弾む
親子でリラックス

令和3年10月1日開設



10月 22組
11月 19組
の利用あり

是非
ご利用を



池田町長

行政報告

新型コロナウイルスワクチン

3回目接種は 2月 開始で調整中

【対象者】 2回目接種から8カ月経過した者



高齢者のうち、前回集団接種で送迎の多かった年代については、会場を西地区、東地区に分けて実施する予定

令和6年度中の本庁舎完成を目指す



かわうそ公園駐車場へ移転



スケジュール

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	基本構想	基本設計 実施設計	建設工事	



令和3年度津野町一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,900万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ59億2,300万円とする。



専決処分の報告

津野町東津野B&G海洋センター駐車場での車両損傷事故損害賠償額の決定
損害賠償額 3万8,500円



津野町事務分掌条例等の一部を改正する条例

津野町行政組織の改編として、令和4年4月1日から企画調整課の課名をまちづくり推進課、出納室を会計管理課とし、産業課を観光推進課と産業課の2課とするため、関係条例について所要の改正を行うもの。

賛成討論（50号）大崎 公孝
「産業課」を「産業課及び観光推進課」に事務を分掌する点については大いに賛成である。施行日までに町内の各種団体や商工会などと十分な協議を重ね、実効性のある体制づくりを求め賛成討論とする。



津野町ふるさと住宅条例の一部を改正する条例

保井川団地の公営住宅の一部についてふるさと住宅に用途替えを行い、入居要件を緩和することで移住定住促進を図るために、所要の改正を行うもの。



令和3年度津野町一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9億3,100万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億5,400万円とする。



令和3年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ事業勘定8,357万9千円を増額し、直営診療施設勘定227万7千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ事業勘定7億9,623万3千円、直営診療施設勘定1億6,935万1千円とする。



令和3年度津野町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ3,155万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億9,244万6千円とする。



令和3年度津野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ265万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億5,403万9千円とする。



令和2年度津野町デジタル同報系防災行政無線整備工事請負契約の変更契約の締結

戸別受信機の設置台数を当初全世帯数としていたが、昨年度より全世帯を対象とした希望調査を実施したところ設置台数が減となったことから契約を変更するもの。
変更前 9億3,330万6千円 変更後 8億5,006万9千円



令和2年度第14-3号町道郷内川向線道路改良工事請負契約の変更契約の締結

橋台掘削法面が不安定な状態であり崩壊の危険性があるため、崩壊防止対策として法面保護工を追加したことにより契約の変更をするもの。
変更前4,774万円 変更後5,743万1千円

議案

第58号

可決

津野町公の施設の管理に係る指定管理者の指定

地方自治法第244条の2第6項の規定に基づく郷地区集落活動拠点施設の指定管理者を指定するもの。

指定管理者：集落活動センター「奥四万十の郷」
期 間：令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

議案

第59号

可決

津野町公の施設の管理に係る指定管理者の指定

地方自治法第244条の2第6項の規定に基づく船戸地区集落活動拠点施設の指定管理者を指定するもの。

指定管理者：船戸活性化委員会「四万十川源流点」
期 間：令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

議案

第60号

可決

津野山広域事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分

津野山広域事務組合で共同処理する事務のうち、ごみ処理に関する事務を廃止することから、クリーンセンター四万十等の建物および物品を処分するもの。

議案

第61号

可決

令和3年度津野町一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7,700万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ69億3,100万円とする。

諮問

第1号

答申

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める

令和4年3月31日任期満了（委員の任期：3年）に伴い、法務大臣に推薦文書を提出しなければならないことから、「人権擁護委員法」第6条第3項の規定に基づき、人権擁護委員の推薦について意見を求めるもの。



小田隆文氏（再任）
津野町杉ノ川
昭和33年生

発委

第1号

可決

津野町議会委員会条例の一部を改正する条例

津野町事務分掌条例等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
（議案第50号関連）

定例会は9月・12月・3月・6月に本庁舎3階で開催します。傍聴をお待ちしています。





石川 寿朗

問 不燃物処理場の方向性は
答 収集処理の基本構想策定中



大谷の不燃物処理場

石川

大谷の不燃物処理場は、国道側の出入口前の坂道が急勾配で、車両の急発進やタイヤがスリップするなどして危険である。また、処理場内は雨が降ると足元がぬかるみ、分別作業がしづらいと聞く。今後も処理場として利用するなら一定の整備が必要ではないか。宮谷も含めて今後の不燃物処理場のあり方、方向性を聞く。

池田町長

本町の不燃物処理場は2カ所で行っているが、今後の収集処理のあり方について基本構想を策定中である。

戸田産業課長

基本構想の主な内容は、統一したストックヤードの場所の選定・規模・設備、分別の種類、運用の仕方、管理運営方法等である。来年度、住民説明会を開催し具体的に進めていきたい。

問

高齢者のインフルエンザ
ワクチン接種の無料化を

答

現段階では難しい

石川

インフルエンザワクチンは、65歳以上は500円で接種できるが、町内接種限定である。中学生以下の接種と同様に、町外の医療機関でも町内と同額にしては、もしくは交通費等負担がかかるので、高齢者への支援策として無料にしては。

また、中学生以下の町外接種料の助成は口座振り込みでなく、手続き不要で町内接種料と同額を、各医療機関の窓口で支払えるよう事務的交渉しては。

池田町長

65歳以上の方の接種料無料化については、町外の各医療機関の接種料に違いがある。医療機関にも請求事務に負担がかかるため、依頼は難しい。

片岡健康福祉課長

中学生以下については、上限1千500円という制度で実施している。各医療機関の接種料が違うため、町外の医療機関に依頼するのは難しい。申請を受け、内容確認後に助成分を口座振り込みしている。

問 避難所に空調設備を
答 石油ストーブと扇風機で



総合センター体育館

石川 南海トラフの発生確率は着実に高まっている。総合センターやB&G体育館を避難所に指定しているが、大規模災害に備え、発電機を設置し空調設備を導入しては。

高幡広域で災害協定を締結しているので、総合センターは須崎市に、B&Gは財団に、一定の費用負担を求めています。

大坂総務課長

体育施設への空調設備導入は、県内を見ても少ない。設備投資や維持運営管理費用、平常時と災害時のバランスを考えると難しい。災害時に備え、石油ストーブや扇風機で対応。

高幡広域で災害協定締結しているが、避難所を設備に関し、避難先の自治体が避難元の自治体に対し費用負担を求めることは考えら

れない。B&Gについては、日本財団防災拠点の整備に対する助成事業があるが、空調設備や発電機は対象外となっている。



B & G 体育館

問 天狗高原「星空ツアー」を
答 星の連携会議で検討中

石川

デジタルプラネタリウムは、先端の技術を駆使して完成し7月にオープンした。現在までの鑑賞者数は、四国カルスト天狗高原から観る星空は素晴らしく町の宝である。プラネタリウムとともに、多くの町民に見て頂くことで、町外へのPRへと繋がっていく。参加者を募り、バスによる「星空ツアー」を企画しては。また、プラネタリウムを児童生徒の学習教材として活用しては。

久寿教育長

各小中学校で、理科の学習教材として既に活用している。また、五藤光学研究所の職員を講師に「つの子体験事業」として親子で星空観察会を実施した。さらに、今年は修学旅行もTENGUのプラネタリウムを鑑賞した。

今後も、子供たちの夢や希望に繋がるよう学習内容を深めたい

戸田産業課長

7月7日から10月末までの鑑賞者数は、7千149人である。現在、星ふるヴィレッジTENGUと五藤光学研究所の派遣職員や各課との連携で星の連携会議を開き活用計画を検討中である。





田中一孝

問 消防団員の免許補助制度を

答 今後の状況を見極めて研究

田中
 運転免許制度の変更により準中型免許を持たない者が消防団に入ると消防ポンプ車を運転できない。準中型免許の取得費用の一部を補助する制度を創設できないか。

池田町長
 今後の状況を見極めて消防団と協議し高幡消防組合とで研究していきたい。

大坂総務課長
 町内には6分団あり、準中型免許が必要な車両は19台中の4台である。現在、運転できない団員はいない。現時点では補助制度の創設は考えていないが、今後準中型免許を取得してない人の入団も見込まれる。団員の年齢などに注視して高幡消防組合と連携しつつ研究していきたい。

道路交通法の改正で消防車の3.5t以上は準中型免許証が必要となる



問 自主防災組織の強化に
 研修や視察を
答 モデル組織の
 事例を広げたい

田中
 本町の災害ボランティア運営会議は社協が事務局だが、災害の模擬訓練等行う場合の行政の関わり方が明確になっていないのではないか。

災害発生時に即応できる自主防災組織の活動・体制作りに向けてリーダー育成の研修や視察ができないか。

池田町長
 自主防災組織の強化で、地域を災害から守ろうという意識を行政が仕掛けたい。危機管理について明確にして各自主防災組織の育成に取り組みたい。

大坂総務課長
 令和3年11月末現在、自主防災組織は58地区で、48組織が防災倉庫を整備。しかし、活動には差がある。各組織の自主性、防災意識を培うには町主導より地域での自助の活動をひろげリーダー育成や防災意識の向上につなげたい。



地域の防災訓練活動

問

姫野々城の周辺整備を

答

専門家の指導により環境整備

田中

姫野々城は公園整備から年月がたつて本丸や二の丸からの眺望ができない状況だ。周囲を展望できるように整備できないか。また、植栽も管理されていない。他の公園を含めて総点検が必要では。

久寿教育長

全国で中世の城について興味のある人が増えている。姫野々城の竖掘りや遺構を大切にしていきたいために県文化財課や埋蔵文化センター等専門家の指導により整備していきたい。

戸田産業課長

公園全般について利用されている所と遊休化している所を把握していく。今後、城跡等についても観光面で活用できると考える。史跡については教育委員会と協議して進めていきたい。



公園化事業後20年以上経過した姫野々城

田中

食品衛生法の改正で直販所に漬物等を出荷している人は、施設の改修に多額の経費を必要とする。出荷している多くの人は高齢者である。大きな経済的な負担に対し補助がないか。

問

HACCP管理で厳しい農家・生産者への支援を

答

どのような支援ができるか検討していく

池田町長

猶予期間が終わる令和6年5月末までに許可基準をクリアする必要がある。改修についてどのような支援ができるか制度設計を進めている。さまざまな課題もあり十分精査して検討していきたい。



ふるさとセンター直販集荷所

その他の質問

問

災害時に消防車が
行けない場合に備
えて消防団へ赤バ
イクの配備を

答

バイクは団員の安
全を最優先に考え
導入は考えていな
い

※HACCP（ハサップ）支援法「食品の製造過程の管理の高度に関する臨時措置法」が施行される。国により中小事業者への支援制度があるが、個人で加工製造している者への支援制度は作られていない。
・直販所に漬物類を多く出品されているが、全てが対象となり衛生管理できる施設が不可欠になる。



西元和代

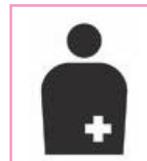
問 分かりやすい表示を
答 先進事例から各案内に

かわうそ公園のトイレ表示



西元 観光振興にトイレは大事だが分かりにくい所がある。ピクトグラム表示も含め、観光拠点を中心に通行人に分かりやすい表示の検討を。キャンプ場として人気が高いかわうそ公園については、かわうそ学習館の活用方法を含め稼ぐ観光地への見直しを。無理ならせめてトイレにコインシャワーの併設ができないか。

※ピクトグラムとは
形を表し、その意味概念を理解させる記号、絵文字。昨年の東京オリンピック・パラリンピックに伴い国際的にも注目を浴び導入事例が増えている。



池田町長

現段階でかわうそ公園付近はキャンプ場として管理していないためコインシャワーを設置することは難しい。かわうそ学習館の活用方法の検討の中でかわうそ公園全体の管理となれば可能性はゼロではない。その中で検討すべきと考える。

戸田産業課長

トイレについては案内がない所や分かり辛い所がある。ピクトグラムを合わせることなどは可能。先進事例を調べ、それぞれに合った案内ができるよう務める。

西元

ドッグラン設置の要望が聞かれる。近隣にも公営ドッグランが増えたが方法は様々。検討課題も多いと思うが、私が飼い主ならば、屋根付きなら多少離れていようが少なくとも雨天には活用したいと考える。町内の要望がどれだけあるか調査の上、多ければ内容も含め検討してはどうか。

戸田産業課長

現在の犬の登録数は377匹と近年増えてはいない。全体的な飼い主への利便性向上になり得るか、ニーズがどのようにあるか等、情報を集め慎重に対応しなければならぬ。設置と合わせて管理面をどう考えるかが重要。
犬の予防接種時などに二匹の全体的なアンケート調査の取り組みは可能。

問 ドッグラン検討は
答 予防接種時に二匹調査可





問 LPガス発電機を 前向きに検討

西元

本町には18カ所の指定避難所それぞれに発電機を準備しているとのことだが、今後の新たな導入には経産省や国交省の補助金制度もあるLPガスによる発電機の導入意義が高いと考える。CO₂の排出量が少なく安全性や環境負荷、保管を含めたメンテナンス面でも検討意義があると思うがどうか。

大坂総務課長

LPガスは災害に強いエネルギーと認識しており、平成23年3月に高知県LPガス協会須崎ブロックと災害時の協力等への協定を結んでいる。葉山運動公園総合センター、姫野々・杉ノ川診療所の発電機はガソリンもLPガスも利用できるハイブリッド方式を整備。また多くの自主防災組織で家庭用カセットガスを利用する発電機を導入している。現在、ガソリンを燃料とする発電機を町内各指定避難所に配備している。今後の更新や追加配備にはLPガスの発電機導入を前向きに検討していきたい。

議会のうらぎ

11月

1 || 高知県戦没者追悼式 (高知市・議長)

4 || 愛知県町村議会議長会視察研修受入 (本庁・議長外)

10 || 津野町戦没者追悼式 (酒蔵・議員)

11 || 上関町議会視察受入 (本庁・正副議長)

12 || 越知町議会行政視察 (越知町・委員)

13 || 訓子府町御一行様お出迎え (南国市・議長)

15 || 訓子府町・津野町姉妹都市提携20周年記念式典・交流会 (酒蔵・正副議長)

22 || 津野山養護老人ホーム組合議会定例会 (須崎市・議長)

高陵特別養護老人ホーム組合議会定例会 (須崎市・議長)

高幡消防組合議会定例会 (須崎市・議長)

高幡広域観光事業説明会 (須崎市・議長)

11月

23 || 高知県政150年記念式典&高知県史編さん開始記念シンポジウム (高知市・議長)

25 || 県選出国会議員との意見交換会 (東京都・議長)

26 || 第65回議長全国大会 (東京都・議長)

27 || 津野消防団幹部会情報交歓会 (町内・議長)

28 || 産業祭 (葉山運動公園・議長外)

29 || 議会運営委員会 (本庁・委員)

12月

2 || 第8回津野町議会定例会開会 (本庁・議員)

3 || 休会 (1~8日) (高知市・議長)

9 || 一般質問 (本庁・議員)

10 || 議員懇談会 (本庁・議員)

議案審議 (本庁・議員)

全員協議会 (本庁・議員)

16 || 地区長会未会 (西庁・議長)

25 || 国道197号野越バイパス供用開始式典 (町内・議員)

1月

2 || 成人式 (葉山運動公園・議長)

5 || 新年あいさつ回り (県庁他・正副議長)

6 || 議会だより発行調査特別委員会 (本庁・委員)

13 || 議会だより発行調査特別委員会 (本庁・委員)

14 || 地区長初会 (高知市・議長)

19 || 議会だより発行調査特別委員会 (本庁・委員)

21 || 新議員研修 (高知市・議員)

26 || 第1回津野町議会臨時会 (本庁・議員)

全員協議会 (本庁・議員)

津野町議会だより

津野町議会だより

津野町議会だより



川上 智子

問 どう支援する？集落維持

答 リーダー的な地域の育成から



町内の集落

川上 人口減少と高齢化の進展により、集落の戸数が減少し小規模集落が増加、今後集落維持が困難な状況となってくる。
地域の現状と課題をどのように捉え支援していくか。

池田町長 地域の将来について、自らが真剣に議論しなければならぬ時期に来ていると思う。
リーダー的な集落を育てることが他所を巻き込み、引っ張っていくという形の地域づくりを行っていくべきだと思う。

問 生命（いのち）の安全教育は
答 道徳教育を基盤に

川上 子どもたちが性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないよう、全国の学校において「生命（いのち）の安全教育」が推進されている。
本町の取り組みは。

久寿教育長 道徳教育を基盤に命の大切さを重点項目にあげ各学校で取り組んでいる。学校生活アンケートを年に2回実施。その中に「恥ずかしいこと、裸を見られたとか、触られたことはありませんか」という項目があり、個々に応じた指導や、性に対する学習を行っている。



問 小さな変化を見逃さないで

答 子ども達を健全に守っていく

川上

ヤングケアラーについて、厚生労働省の調査によると、中学生の17人に1人が「世話をしている家族がいる」と回答。

子ども達の小さな変化を見逃さず町民みなで見守る環境を。

久寿教育長

学校アンケートの中から子ども達の想いや考え、各家庭の実態を把握。校内支援会等を通じ、今後子ども達を健全に守っていくかなければならないと考えている。

池田町長

地域活動の中で、様々な情報を得られる可能性は高い。今進めている地域づくりにしっかりと取り組む。

一般質問



※ヤングケアラー
家族に支援を要する人がいる場合、大人が担うようなケア責任を引き受け家事や介護、感情面にサポートを行っている18歳未満の子どもたち。

ちよこ一言

昨年11月下旬に津野町役場本庁舎整備の住民説明会が東・西地区で開催された。今年、本庁舎は合併して18年となる、本庁舎は利便上、様々な課題があり3年前から庁舎改修・増築について検討されてきた。

現庁舎は昭和59年【1984年】に建築され37年になる。近年は住民サービスやバリアフリー面、窓ロビーやトイレが利用しにくい。エレベーターが無く車椅子で上がれない。玄関以外の入口は全て階段である。

この他、庁舎位置は土砂災害特別警戒区域の指定である。耐震上の問題、建物設備の老朽化が進んでいる。説明会では、庁舎の現状と課題、検討委員会の報告をもとに総合的に判断して庁舎の改修立替が必要と説明。庁舎の位置について次

の4案が検討された。

- 1 現庁舎改修・増築
- 2 現庁舎敷地に新築
- 3 現庁舎南側に新築
- 4 かわうそ自然公園駐車場に新築

検討委員会で、案4が最もふさわしい候補地と決定された。

西地区では、庁舎に職員がいなくなる不安や新田地区が寂れていく。西庁舎の有効利用等の意見が出された。

東地区では候補地周辺の住民から建設場所による影響や交通事故等に懸念の声が出された。

今年度から基本設計が始まり令和6年度中に新庁舎が完成予定だが、議会として職員・住民が利用しやすい庁舎作りに尽力したい。

(文責 田中一孝)



竹村 博仁

問 集落センター今後の展開は

答 地域内の合意形成を

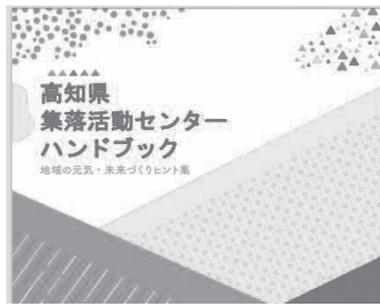
竹村
町内には3カ所の集落活動センターがある。未設置地域の現状と、開設に向けた取り組みは。

池田町長
集落活動センター以外に、森の巣箱を拠点とする床鍋農村歌舞伎の高野、大わらじの宮谷、棚田保存の貝の川など、それぞれが特徴ある活動をしている。

いずれの地域も人口減少・高齢化により活動維持が苦しくなってきたため、まとまりのある地域で持続可能な活動を目標とするのが集落活動センター事業である。
集落活動センターの設置は、地域の将来像や活動内容、拠点について等、時間をかけた地域住民による合意形成が必要。
現在の各地域活動をしっかりサポートする。

問 ハンドブックがあるが・
答 地域ごとの支援をする

竹村
県内62カ所の集活センター設立と運営の苦労や実績が、ハンドブックにまとめられている。各地域で活用しては。



ハンドブック

池田町長
地域ごとに環境が違い、県がまとめた手引書を摘要して進めるには無理がある。各地域の活動をきっかけとした地域づくりに、適切な形で行政として寄り添い、アドバイスしていく。

問 開設後にも問題

答 さまざまに支援

竹村
集落活動センター設立をゴールとせず、継続して支援を。

池田町長
長く継続するために、計画も含めしっかりと地域で練らなければならない。
活動には経費も必要であり、集落支援員配置、拠点整備など支援をしている。
また、集落活動、集活センターはそれぞれ独自の収入で補って活動を続けている。
時代の流れにより変化する要望について、できる限りの支援をしていく。



町内の集落活動センター



視察に行ってきました。

議会だより発行調査特別委員会

議会だより発行調査特別委員会は、皆さまの声を繋ぐことができ、より親しまれる紙面づくりを目指し、11月12日越知町議会広報常任委員会を視察。意見交換を行った。

なぜ越知町なの？

越知町議会だよりは平成17年から町村議会広報全国コンクールで入賞を重ね、平成28年には優秀賞第三位に輝いた。

議会広報誌の先駆的な議会であり、全国各地からの視察も多い。

視察成果

意見交換等により越知町では、表のように町民が豊かな表情で登場するインパクトある表紙、定期的なクリニックなどに取り組んでいることを確認した。

また、懇談会やインタビューなどの町民と直接つながる取り組みにより、町民に親しまれる議会だよりとなっている。

その結果、コンクールにおいても高い評価を獲得。編集する委員会の達成感や意識向上につながっている。



越知町視察模様

議会だより発行調査特別委員会は、他の議会の取り組みなども調査検討しつつ継続して改善に取り組みます。

議会だよりに対するご意見ご要望など、皆様の声が大切です。今後ともよろしく願います。

越知町議会広報常任委員会の特徴的な取り組み

項目	越知町	津野町
編集体制	常任委員会	特別委員会
委員会人数	5人	6人
表紙写真	人物に特化した旬の話題や出来事	旬の話題や出来事・景色など
クリニック受講※	2年に1度	不定期
特集記事	<ul style="list-style-type: none"> 政策提言（地方創生関連）の1年後の動向を執行部と意見交換した内容を特集 年1回の議会報告懇談会・意見交換会（現在2巡目）を特集 	検討中
インタビュー取材	企画テーマに沿った訪問先を調整し、委員全員でインタビューや写真撮影を半日かけて実施	検討中
実費弁償費	あり	なし

※クリニックとは…専門家による議会広報誌の診断サービス

読者クイズ

下記の問題の○に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。



答えは今月号の議会だよりの中にあるよ!!

1. 町内で65歳以上の高齢者は、○○①○○○○ワクチンを500円の自己負担で接種できる。
2. 消防団への赤○○②の配備は、団員の安全最優先のため行わない。
3. L Pガス③○○○○は、CO²の排出量が少なくガソリンの物より環境負荷が低い。
4. 新役場本庁舎の候補地は、検討委員会で案4の○○④○自然公園駐車場が選定された。
5. ○○⑤の安全教育的の推進により、子どもたちを性暴力の加害者・被害者・傍観者にしない。

答えは「①②③④⑤」

前回の答えは「キノコガリ」でした。厳正な抽選の結果、下記の5名が当選されました。おめでとうございます。

当選者

船戸	松岡	恵子	様
北川	氏原	共子	様
姫野	徳弘	垂紀	様
北川	高橋	未空	様
芳生野	田村	美喜子	様



当選者へのプレゼント

お寄せいただいた
感想・ご意見の
一部紹介

★お母さんと一緒にやりました。難しかったけど、いろんな取組みをしているんだなと思いました。

★带状疱疹の説明は、とても良い記事だと思いました。

★難しい言葉などは、片隅に説明があればいいと思いました。

官製はがきに、住所氏名、年齢、電話番号、クイズの答え、感想など一言をご記入のうえ、2月末までに下記の事務局までご応募下さい。正解者の中から抽選で5名の方にプレゼントをお送りいたします。なお、当選者は次号にて発表いたします。もしご応募下さい。残念ながら今回当選されなかった方も、またチャレンジして下さいね!

津野町議会だより
発行調査特別委員会

委員長 西元和代
副委員長 竹村博仁
委員 中山昭英
委員 大地真人
委員 川上智子
委員 田中一孝

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せ下さい。
〒785-0201
津野町永野四七一
津野町役場議会事務局

編集後記

昨年も、新型コロナウイルスに振り回された年になりました。度重なる緊急事態宣言により、イベントの自粛、行動制限等ストレスを感じる事の多い年だったように思います。その中で、の東京オリンピック、パリオリンピックの開催。1年の延期、無観客での開催など異例づくめの大会でしたが結果、過去最多となる計58個のメダル獲得。そしてたくさんの方の感動を味わうことができました。

年末には全国的に感染拡大も落ち着きを見せ、本町にもたくさんの方の観光客が訪れるようになり、新しく完成した施設も賑わいを取り戻しつつあるように思います。しかしオミクロン株の広がりなどまだまだ油断はできません。インフルエンザ、ノロウイルスその他の感染症にも注意し今以上に感染対策をしていきましょう。今年が町民の皆様にとって素晴らしい年になるように願っております。

文責 大地真人

議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。